

進路のしおり

2025年6月

大阪府立門真西高等学校 進路指導部

門真西高校の進路状況

1. 概数

	卒業者数	4年制大学	短期大学	専門学校等	就職	その他
4 4期生 (2023年3月卒)	1 7 8	3 8	1 2	6 2	5 2	1 4
4 5期生 (2024年3月卒)	1 3 2	1 9	8	3 3	4 1	3 1
4 6期生 (2025年3月卒)	1 4 5	2 5	3	4 6	4 3	2 8
4 7期生 (現3年・希望)	1 1 9	2 4	5	4 3	4 7	0

2. 試験別の内訳 (本年3月卒業生)

(1) 進学



	4年制大学	短期大学	専門学校 等
総合型 (AO)	5	1	4 0
指定校推薦	1 6	1	2
公募制推薦等	1	1	1
一般	3	0	3

進学決定率94. 9%

(2) 就職



学校紹介	公務員	縁故・家業 一般求人 等
3 5	0	8

就職内定率100%

(学校紹介就職希望者)

本校のコース・プラン

◇文化コミュニケーション
コース・総合系プラン選
択者は、近畿大学・京都
産業大学・大阪国際大等
のさまざまな大学・短大
・専門学校に進学してい
ます。

◇理系プラン選択者は、大
阪電気通信大学等に進学
しています。

◇看護系プラン選択者は、
大手前大・香里ヶ丘看護
専門学校等に進学してい
ます。

高大連携

◇大阪国際大学・大阪成蹊
大学・四條畷学園短大と
高大連携協定を締結し、
連携事業を行っています

進学実績

	主な進学先（過去3年間分）			
4年制大学	・大阪学院大学 ・大阪商業大学 ・大阪電気通信大学 ・滋慶医療科学大学 ・帝塚山学院大学 ・関西国際大学 ・東海学園大学 ・大阪経済法科大学 ・大阪女学院大学 ・大阪人間科学大学 ・四條畷学園大学 ・梅花女子大学 ・大手前大学 ・京都ノートルダム女子大学 ・大阪国際大学 ・大阪信愛学院大学 ・関西外国語大学 ・摂南大学 ・阪南大学 ・奈良学園大学 ・大阪産業大学 ・大阪体育大学 ・近畿大学 ・太成学院大学 ・東大阪大学 ・宝塚大学			
短期大学	・大阪国際大学短期大学部 ・大阪芸術大学短期大学部 ・大阪成蹊短期大学 ・大阪夕陽丘学園短期大学 ・四條畷学園短期大学 ・白鳳短期大学 ・関西外国語大学短期大学部 ・東大阪大学短期大学部			
専門学校 等	看護	・関西看護専門学校 ・香里ヶ丘看護専門学校 ・大阪医専 ・行岡医学技術専門学校		
	医療	・大阪医療技術学園専門学校 ・大阪リハビリテーション学院 ・東洋医療専門学校 ・なにわ歯科衛生専門学校 ・履正社国際医療スポーツ専門学校		
	工業	・ECCコンピュータ専門学校 ・大阪自動車整備専門学校 ・大阪情報コンピュータ専門学校 ・修成建設専門学校 ・清風情報工科学院 ・日本モータースポーツ専門学校 ・中央工学校OSAKA		
	衛生	・ECCアーティスト美容専門学校 ・大阪ビューティーアート専門学校 ・関西ビューティープロ専門学校 ・大阪ベルエビル美容専門学校 ・大阪ベルエビルビューティ&ブライダル専門学校 ・大阪モード学園 ・関西美容専門学校 ・ル・トア東亜美容専門学校 ・大阪調理製菓専門学校 ・大原医療福祉製菓専門学校 ・辻調理師専門学校 ・辻学園栄養専門学校 ・辻学園調理・製菓専門学校 ・NRB日本理容美容専門学校 ・大阪中央理容美容専門学校		
	教育福祉	・大阪保健福祉専門学校		
	実務	・大阪ITプログラミング&会計専門学校 ・ホスピタリティーツーリズム専門学校 ・関西経理専門学校		
	文化 教養	・ECC国際外語専門学校 ・OCA大阪デザイン&テクノロジー専門学校 ・大阪アニメーションカレッジ専門学校 ・大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校 ・大阪ミュージックメントメイア専門学校 ・大阪ウェディング&ブライダル専門学校 ・大阪ECO動物海洋専門学校 ・大阪観光専門学校 ・大阪スクールオブミュージック専門学校 ・大阪総合デザイン専門学校 ・大阪デザイナー専門学校 ・大阪テーマパーク&ダンス専門学校 ・大阪動物専門学校 ・大阪ハイテクノロジー専門学校 ・大阪ビジネスカレッジ専門学校 ・大阪ブライダル専門学校 ・大阪ブレーメン動物専門学校 ・大阪ペピイ動物看護専門学校 ・大阪法律公務員専門学校 ・大阪リゾート&スポーツ専門学校 ・大原簿記法律専門学校 ・大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校 ・キャットミュージックカレッジ専門学校 ・放送芸術学院専門学校 ・ミス・パリエスティック専門学校 ・履正社スポーツ専門学校 ・履正社国際医療スポーツ専門学校 ・大阪社体スポーツ専門学校 ・大阪デザイナー・アカデミー ・大阪動植物海洋専門学校 ・大阪ホスピタリティアカデミー ・大阪文化服装学院 ・マロニエファッションデザイン専門学校		

就職実績

(1) 職種別の内訳 (2025 年 3 月卒業生)

学校紹介就職	
事務	3
製造・技術・商品管理・建築設備	10
運輸・倉庫内作業・ガソリンスタンド	7
販売	6
調理・接客・サービス	4
警備	1
理容・美容	1
看護・介護・医療	3

(2) 主な就職先

	主な就職先 (過去 3 年間分)	
事務	アート引越センター(株) (株)ニチイ学館 (株)ニューヨーク・ニューヨーク (株)レイズコミュニケーション (株)日本教材製作所 (株)メディプラン (株)トレーダー愛	
製造・技術・ 商品管理・ 建築・設備	工業製品	(株)トーモク (株)ヤマトウ (株)大日商会 (株)和気 近鉄スマイルライフ(株) 大阪高压ホース(株) 日本マグネット工業(株) (株)北斗製作所 大阪高压ホース(株) 扶桑金属工業(株) (有)谷口製作所 森脇鉄工(株) 日研ツール(株) (株)城東製作所 王子インターパック(株) (株)富士ロジテックホールディングス 近鉄スマイルライフ(株)
	食品	フジパン(株) (株)神戸屋 丸善製菓(株) 友栄食品興業(株)
	建築設備	東洋メンテナンス(株) (株)ライフステージ
製品検査	タナカブリコート(株) 富安金属印刷(株)	
自動車整備等	トヨタカラー新大阪(株)	
運輸・倉庫	エムケー物流(株) 佐川急便(株) 大和物流(株) ヤマト運輸(株) (株)つばめ急便 光陽商事(株) (株)カメダデンキ アーク引越センター(株) 日本通運(株) ヤマトホームコンビニエンス(株)	
販売	(株)カノー (株)ロピア (株)レガロ (株)ヤトゴルフ (株)スタッフブリッジ (株)ジンジブ (株)京阪百貨店 (株)鶴屋八幡 (株)作業服K (株)クーバルC3 コスモコーポレーション(株) サカエトランスポート(株) (株)グレープストーン (株)ライフコーポレーション (株)福寿堂秀信 (株)松風屋 (株)なにわ花いちば	
調理・接客	(株)ジェイアール西日本フードサービスネット (株)ロイヤルホテル 千房(株) (株)2りんかんイエローハット 美容室イレブンカット (株)どうとんぼり神座 (株)アゴーラホテルマネジメント大阪 (株)エム・ジー・コーポレーション (株)共立メンテナンス	
介護・医療	(株)MEDICAL UP (株)セルヴィス ((株)ライフケアビジョン グリーンライフ(株) (医法)蓮華友愛会 (株)CLAN (株)エーススタイル (社法)聖徳園	
警備	ALSOK近畿(株) セコムジャスティック(株) セコムスタティック関西(株) セコム(株)	
その他	TBCグループ(株) (株)ブラン 大盛起業(株)	
公務員	自衛官 大阪府警察官	

将来をイメージし、進路決定をしよう！

1 高校卒業後の進路

(1) 進学 ～ 興味があることを勉強してみる！好きな仕事につながる道を見つける！～

大学・短期大学・専門学校に進学して、専門的な学問を学んだり、めざしたい仕事に就くための知識や技術を身につけたり、資格を取得したりするなど、社会人として必要な力を磨いていく。

(2) 就職 ～ 社会人になって、仕事を通じて力を発揮する！～

高校新卒採用を行っている企業（事業所）や公務員の採用試験を受験することになる。自分がどんな仕事をしたいのかしっかり考え、就職活動に取り組むことが重要である。

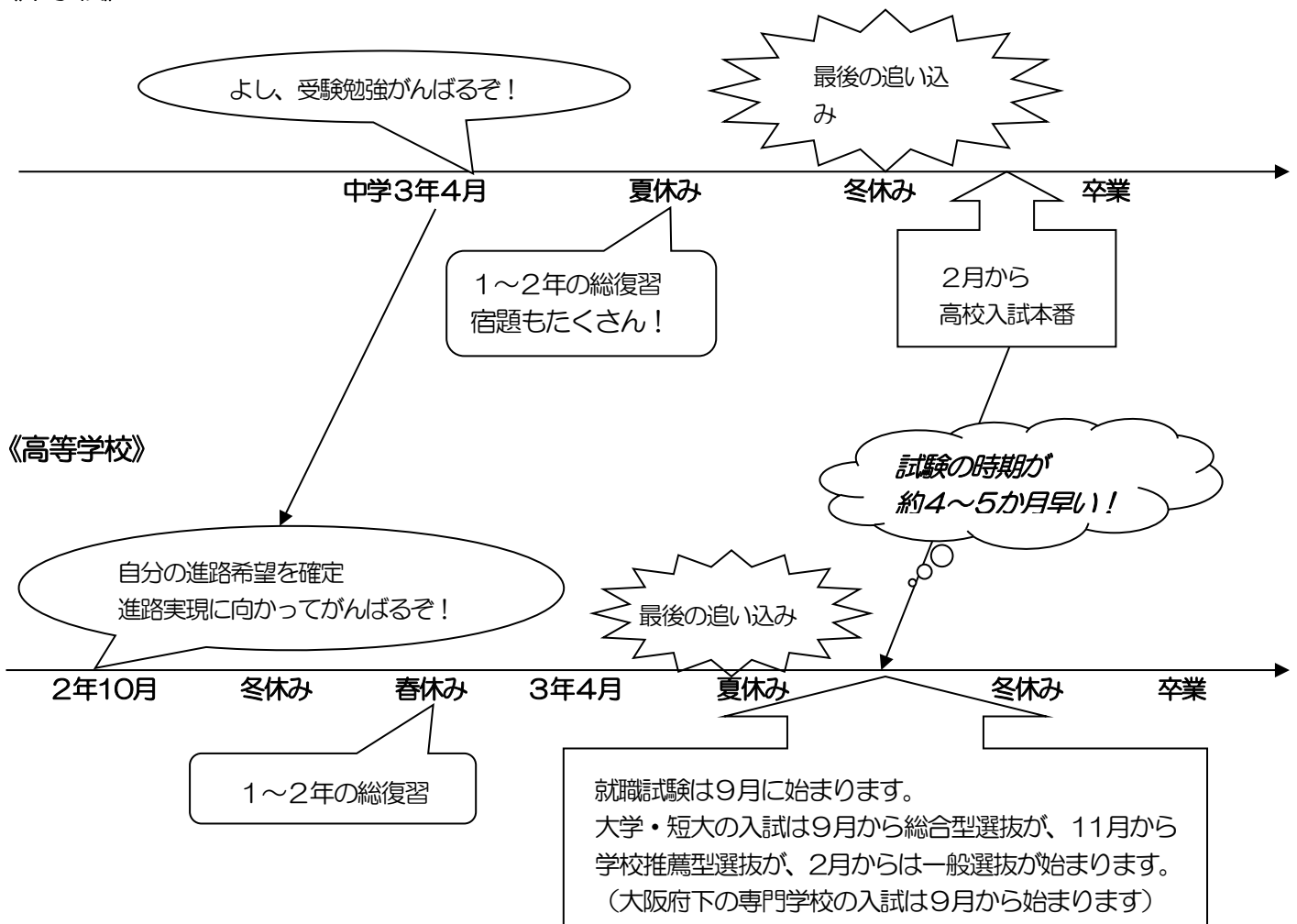
2 4年制大学・短期大学・専門学校の違い

	4年制大学	短期大学	専門学校
教育内容	・専門分野を深く学び、学術的な研究を行う。 ・教養教育等により幅広い知識と視野、さらには、専門性を養成する。	・幅広い教養と視野を身につける。 ・職業や实际生活に役立つ能力を育成する。	・職業や資格取得と密接に関連した実践的・実務的な教育を行う。 ・専門的な教育が授業の大半を占める。
修業年限	・4年間。 ・医学部と薬学部は6年間。	・2年間。 ・看護医療系等は3年間。	・2年間が多いが1年、4年のタイプもある。 ・看護医療系等は3年間。
施設・設備	・キャンパスが大規模。 ・図書館、学生食堂、情報センター、生協など、多彩な設備が整っている。	・4年制大学に併設されている場合が多く、設備も共用利用が可能。	・都会や駅前のビルにある場合が多い。 ・最新技術や設備の導入に積極的。
学生生活	・夏休みや春休みが長く、ボランティアなど学業以外のことに取り組みやすい。 ・クラブやサークル活動がさかん。	・休みが長いことやクラブがさかんなことは、4年制大学と同じ。 ・入学から就職活動開始までの期間が短い。	・実習が多く、欠席や遅刻の指導が厳しい。 ・2年間で1700時間以上の授業があり、時間割が詰まっている。
卒業後の進路	・就職…専攻分野に関連のある職業に限らず、さまざまな業界へ就職。 ・進学…大学院等。	・就職…専攻分野の専門職（幼児教育等）に就職する場合と専攻分野に関わらず、さまざまな業界へ就職する場合に分かれる。 ・進学…大学編入学等。	・就職…専攻分野と関連が深い職業や資格取得した業界に就職する。（専攻分野以外の職業には就職しにくい。）

3 進路決定に向けて

～ 高校受験とは違い、入試時期が早い！ ～

《中学校》



～ 1年生の時から、進路について考え、早めに準備することが大切！ ～

4 進学講習・模擬試験

(1) 進学講習

各学年や担当者が講習会を開いたり、質問に応じたりしている。また、3年生対象に、夏休み期間中に「夏期講習」を開講している。4年制大学や看護系の専門学校への進学を希望している人はぜひ参加しよう！

(2) 模擬試験

大学模試・看護医療系模試・公務員模試などがある。本校で申し込みを受け付ける模試もある。自分の実力や弱点を知るためにも、積極的に受けよう！

4年制大学・短期大学への進学

1 学校選び … 複数校の大学・短大の情報を集めて、比較する。

(1) 情報の集め方

①学校案内 … 学校のホームページや専用はがきなどを通じて請求する。

②オープンキャンパス … 8月くらいまでの間に集中的に行われるので、できるだけ多くの学校のオープンキャンパスに参加することが大切です。

⇒ 総合型選抜のある学校では、オープンキャンパスに参加しなければ、エントリー（登録）できないことが多い。

③その他 … 各種の進学情報誌、進学情報サイト、赤本、各種説明会や相談会など。

※主な進学情報サイト

ベネッセ『マナビジョン』 『さんぼう進学ネット』 ライセンスアカデミー『進路ナビ』

(2) 比較項目

①勉強内容やカリキュラム ②学費や奨学金制度 ③取得できる資格 ④施設設備

⑤アクセスや自宅からの所要時間 ⑥就職状況 ⑦就職のサポート態勢

⑧入試の種類や日程 など

※同じ名前の学部・学科でも、学校によって内容が違う場合がある。

2 入試

(1) 総合型選抜〔出願：9月1日以降 合格発表：11月1日以降〕

①この選抜型は、大学・短大が求める学生像（アドミッション・ポリシー）に志願者がマッチするかどうか、志願者の学ぶ意欲がどれだけのものかということを、時間をかけて見極めていくものなので、選抜方法は学校によってさまざまで、特色のあるものとなる。

②具体的な選抜方法は、エントリーシート・志望理由書・活動報告書・調査書などの書類審査、面接、口頭試問、プレゼンテーション、小論文、模擬授業を受講したうえでの討論、実技、学力検査など。

③オープンキャンパスや入試説明会への参加が、エントリーの条件になっていたりする。

④この選抜型で受験をしようとする場合は、選抜方法をよく調べ、準備をしっかりと進めておかないと、合格することは難しい。

(2) 学校推薦型選抜〔出願：11月1日以降 合格発表：12月1日以降〕

①指定校推薦や公募制推薦、さらには、スポーツ推薦などの特別推薦がこの選抜型となる。

②指定校推薦では、各大学・短期大学が定めた推薦基準（成績や欠席日数など）と推薦枠（定員）がある。

③選考方法

a：指定校推薦

志望理由書・調査書・推薦書などによる書類審査、面接、口頭試問、小論文、作文などを組み合わせて行う。 ※学校によっては、学力検査を課す学校もある。

b：公募制推薦

学力検査が一般的。それに、志望理由書・調査書・推薦書などによる書類審査を加えることもある。

※学力検査は2科目（文系学部は国語と英語、理系学部は数学と英語が一般的）で行われる場合が多い。

※合否判定は、学力検査の結果だけで行う場合と、学力検査の結果に評定平均値や英語検定等の資格を点数化したものを加えて行う場合など、いろいろな方法があるので、出願時に合否判定の方法をよく調べて、自分にとって有利なものを選ぶことが大事である。

c : スポーツ推薦などの特別推薦

志望理由書・調査書・推薦書（学校が記入するもの）・自己推薦書・活動報告書などによる書類審査、面接、小論文、実技試験など。

④注意事項

a : 指定校推薦などで推薦枠（定員）がある場合で、校内で推薦枠（定員）以上に希望者がいた場合は、校内で選考を行う。

（選考基準は、3年生1学期までの成績〔＝評定平均値〕、欠席日数、遅刻日数等）

b : 指定校推薦は、「専願」となる。受験が認められれば、必ず受験しなければならない。また、合格すれば入学辞退はできないので、早く決めたいからという理由で、第一希望でないのに申し込むと後悔する。

c : 指定校推薦の推薦枠（推薦人数）や推薦条件は、毎年、見直しが行われている。したがって、前年度に推薦枠があったからといって今年度も推薦枠があるとは限らない。また、前年度よりも推薦条件が厳しくなっていることもある。

（3）一般選抜〔試験：2月1日以降〕

①選考方法は、学力検査（2～3科目）によるものが一般的である。

※この選抜方法の出願時に調査書の提出が求められるが、可否の判定には使用せず、出願資格の確認や入学後の学生生活の支援に利用するとしている学校が多い。

（4）大学入学共通テスト

①学校を通じて申込み、1月中旬に受験する。

②国公立大学を受験する際は、必ず受験する必要がある。

③私立大学の「大学共通テストを利用した入試」を受ける場合は、受験しなければならない。

ただし、この入試方法では、合格最低点は高くなる傾向が強い。

④教育課程の変更により、2025年実施回から内容が大きく変わる。過去問等で勉強する際には注意が必要。

3 進学〔受験〕に向けて今からやっておくこと

（1）基本的な生活習慣を身につけ、遅刻や欠席をしないこと。

（2）毎日の授業を大切にする、つまり、授業をしっかりと聞き、提出物は必ず出すこと。

（3）毎日、家庭での学習時間を確保（最低1時間）して、継続的に学習する。

（4）漢字検定・英語検定・数学検定・ワープロ検定などの資格試験にチャレンジする。

（5）学校での講習・補習に積極的に参加する。

専門学校等への進学

1 専門学校等の種類

- (1) 専修学校 … 専門課程：「専修学校専門課程」→これを「専門学校」と呼ぶことが多い。
入学資格は高卒以上。
高等課程：「高等専修学校」と呼ばれる。入学資格は中卒以上。
一般課程：「専修学校一般課程」と呼ばれる。入学資格は独自に決める。
- (2) 各種学校 … 予備校などに多い。入学資格は独自に決める。

※「認可校」と「無認可校」の違いに注意！

- ◇「認可校」… 各都道府県から認可を受けている学校のこと。法律上の条件が守られ、安心な面がある。
学割の適用を受けることができ、公の奨学金制度を利用することもできる
- ◇「無認可校」… 公的な認可を受けていない学校のこと。法律の規制外なので、条件がよくない場合がある。
※校名が「〇〇専門学校」ではなく、「〇〇スクール」「〇〇学院」「〇〇学園」「〇〇カレッジ」などとなっていることが多い

2 専門学校の特徴

- (1) 専門学校は、将来の職業に就くために必要な知識や技術を身につけるために、資格を取得するなどのために勉強するところ。
- (2) より実践的な職業教育を受けることができる「職業実践専門課程」が置かれている学校がある。
- (3) 2～3年制の学科を卒業すると、「専門士」の称号が得られ、大学への編入試験の受験資格が得られる。
- (4) 4年制の学科を卒業すると、「高度専門士」の称号が得られ、大学院入学資格が得られる。

3 学校選び … 4年制大学・短期大学に同じ

4 入試

- (1) AO入試〔エントリー：6月1日以降 出願：9月1日以降〕
- ①推薦入試や一般入試のような筆記試験ではない入試の形式。学校により、内容はさまざま。
- ②オープンキャンパスに参加した後、エントリー用紙の提出によってエントリーした後、面接（個人面接や集団面接）等による選考で合否が決まるパターンが多い。実技試験を課す学校もある。
※医療系（理学療法士・作業療法士・歯科衛生士など）学科のAO入試では、面接の他に、適性検査、小論文、模擬授業に関するレポート作成や理解度テストなどが課されたりする。
- ③受験料が免除になったり、入学金の一部が免除になったりする特典がある学校もある。
- (2) 指定校推薦入試など定員のある入試〔出願：10月1日以降〕
- ①選考方法は、志望理由書・調査書・推薦書などによる書類審査と面接の場合が多い。作文や小論文を課す学校もある。
- ②専門学校等が定めた推薦基準（成績、欠席日数など）と定員がある。
- ③推薦枠（定員）以上に希望者がいる場合、校内選考を行う。
（選考基準は、3年生1学期までの成績〔＝評定平均値〕、欠席日数、遅刻日数等）
- ④指定校推薦等は「専願」。受験が認められれば、必ず受験しなければならない。また、合格すれば入学辞退はできない。よって、早く決めたいからと、第一希望でないのに申し込むと後悔する。
- ⑤受験料が免除になったり、入学金の一部が免除になったりする特典がある学校もある。

(3) 公募制推薦入試および一般入試〔出願：10月1日以降〕

主に学力検査や面接による選抜。受験科目数は1科目～3科目程度。

※看護専門学校の入試では、国語・数学・英語・小論文の学力検査に加えて面接が課される場合が多い。
また、受験資格に一定以上の評定平均値が設定されている場合が多い。

4 進学（受験）にむけて今からやっておくこと … 4年制大学・短期大学に同じ

5 専門学校の注意点

(1) 専門学校は就職の予備校（＝専門の知識や技術を身につける場所）

①将来の職業像が見えていなければ、入学しても後悔するかもしれない。

②授業の密度や進み方は高校とは比較にならない。実習が多い。したがって、1日休むと追いつけない。そのため出欠が非常に厳しい。

③思ったよりしんどかった、こんなところだとは思わなかった等の理由で中途退学する人もいる。

必ず、同じ分野の複数（3校以上が望ましい）の学校のオープンキャンパスに参加し、よく比較して考えてから、進学先を決めることが望ましい。

(2) 奨学金が貸与されない学校（課程）もある。

無認可校等では、日本学生支援機構の奨学金が貸与されない。また、1年制の課程では、貸与されない場合もある。必ず、学校案内やオープンキャンパスで確認する。

■広い視野を持って、進路選択をしよう！

世の中には、さまざまな仕事がある。進路選択は、一つの仕事、分野にしばらず、関連分野にも目を向け、広い視野で考えていくのがよい。

例えば、高齢社会になり、医療の仕事が注目されている。その医療現場で働く人と言えば、医師と看護師を思い浮かべがちだ。しかし、医療に関わる仕事はたくさんある。

治療をサポートする理学療法士・作業療法士・視能訓練士・義肢装具士・言語聴覚士。検査機器操作をする臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士。精神面をサポートする精神保健福祉士・臨床心理士。事務を担当する医療事務・医療秘書・診療情報管理士。歯科医院で働く歯科衛生士・歯科技工士。その他、救急救命士・薬剤師・管理栄養士・鍼灸師・柔道整復師・医療ソーシャルワーカー等がある。

さまざまな仕事について調べ、進路を考えよう。

学費と奨学金

1 進学に必要なお金について

進学に必要なお金は、受験から進学先に入学するまでに必要なお金と、入学後に必要なお金の二つに分けることができる。

(1) 受験から進学先に入学するまでに必要なお金

受験料：私立大学で 35,000 円が目安。複数の大学を受けると、35,000 円×受験校数となる。

専門学校で 10,000 円～30,000 円程度

交通費：受験先までの交通費 ※宿泊を伴うときは、宿泊費も必要。

入学手続き時に必要なお金：入学金（私立大で 250,000 円程度）＋授業料（前期分または 1 年間分）
＋施設・設備費等

※入学手続き時の納入金の額は大きく（100 万円程度必要だったりする）、また、合格後数週間以内（早ければ 1 週間以内）に納入しなければ、合格が取り消されてしまうので注意が必要である。

(2) 入学後に必要なお金

学費：授業料＋教科書代＋実習費＋施設・設備費等

交通費（定期代）

生活費等

以上のように、進学するためには様々な費用が必要になってくるので、それらの費用をどのようにして用意すればいいのかを、早くから考えておく必要がある。

2 受験から進学先に入学するまでに必要なお金の用意について

(1) 教育ローン

教育ローンには、主に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」（公的ローン）・銀行等の金融機関が行っている教育ローン・信販会社が行っている教育ローンがある。

①国の教育ローン

日本政策金融公庫がおこなっている教育ローン。融資額は学生一人あたり上限 350 万円で、対象は世帯収入によって制限がある。（例えば、子ども一人世帯の場合、収入 790 万円以内等、子どもの人数に応じて幅広く対応している。）

②銀行等の金融機関の教育ローン

みずほ銀行・三井住友銀行・三菱UFJ銀行等による教育ローン。各銀行によって、または同じ金融機関でも地域によって、借入可能金額や金利、返済方法など変わっているので、利用する場合は、金融機関とよく相談する必要がある。

③信販会社が行っている教育ローン

代表的なものに、オリコの提携教育ローン（学費サポートプラン）がある。オリコと提携している大学・短大・専門学校に進学する場合に利用できる。オリコが進学先の学校に直接納入する仕組みとなっているので、振り込みに行く手間がかからないというメリットがある。

(2) 労働金庫の入学時必要資金融資制度

この制度は、日本学生支援機構奨学金の入学時特別増額貸与奨学金を申し込んでいて、国の教育ローンが利用できなかった人が対象となる制度で、融資額は上限 50 万円である。

(3) その他 … 大阪府生活福祉資金 教育支援資金貸付制度、母子・父子・寡婦福祉資金貸付金など

3 入学後に必要なお金（いわゆる奨学金）について

(1) 日本学生支援機構奨学金

奨学金の中で最もよく利用されている制度で、貸与型と給付型がある。貸与型には第1種と第2種がある。

《貸与型》 ※第1種奨学金と第2種奨学金を併用して借りる制度もある。

	第1種奨学金	第2種奨学金
利子	無利子（元金だけを返す）	有利子（上限3%）（元金と利子を返す）
貸与金額 （月額）	①進学先と自宅か自宅外かで決定 ※私立学校へ進学した場合 自宅：2万円～4万円から選択 自宅外：2万円～5万円から選択 ※併用貸与の家計基準を満たしていれば、 4万5千円から6万4千円までの最高月 額が貸与可能	2万円～12万円の中から1万円単位で選択
学力基準	評定平均値が3.5以上、 住民税非課税世帯の人・生活保護受給世帯の 人・社会的養護を必要とする人	学習成績が平均水準以上
家計基準	厳しい	ゆるい

《給付型》

①申込み資格

a：学力基準

次の（ア）または（イ）の条件を満たすこと

（ア）評定平均値が3.5以上

（イ）将来、社会で自立し、及び活躍する目標をもって、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること

b：家計基準

次の「収入基準」及び「資産基準」のいずれにも当てはまること

（ア）収入基準 … 住民税が非課税世帯又はそれに準ずる世帯と認められること

〔例〕両親・本人（高校生）・中学生の4人世帯の場合の目安

◇第1区分：住民税非課税世帯（年収271万円未満）

◇第2区分：年収303万円未満

◇第3区分：年収378万円未満

◇第4区分：年収635万円未満（※多子世帯に限る）

（イ）資産基準 … 資産額が5000万円未満

②給付額（月額）

上記「収入基準」の第1区分から第3区分によって給付される金額が決まる

◇第1区分：全額支給

◇第2区分：第1区分の3分の2を支給

◇第3区分：第1区分の3分の1を支給

◇第4区分：第1区分の4分の1を支給（※多子世帯に限る）

〔例〕第1区分（全額支給）の給付額

国公立	自宅通学	2万9200円
	自宅外通学	6万6700円
私立	自宅通学	3万8300円
	自宅外通学	7万5800円

※修学支援制度について

日本学生支援機構給付型奨学金の対象者が、別途、進学先の学校で申し込むことで、授業料と入学金の免除・減額を世帯収入に応じて受けることができる。例えば、私立大学に進学した場合、最大で入学金約 26 万円、授業料約 70 万円（年額）の支援を受けることができる。

※多子世帯の支援について

生計維持者の扶養する子どもの数が 3 人以上であり、かつあなた自身が生計維持者に扶養されている世帯が対象となります。授業料・入学金の支援は所得制限なく受けられ、給付奨学金は所得に応じた支援区分（第Ⅰ～第Ⅳ区分）の金額が支給されます。

（2）各大学・短大・専門学校独自の奨学金制度

進学先の学校において行われている奨学金制度。例えば、一般選抜（一般入試）の学力検査の成績によって、入学金や1年次の授業料が全額または一部免除される特待生（特別奨学生）制度や、入学後の学業成績に応じて受けることができる給付型や無利子の貸与型の奨学金制度など、学校によってさまざまな内容の奨学金制度が設けられている。

ただし、注意点として、このような奨学金は条件が厳しく、誰もが受けることができるものではないこと、また、すべての学校に奨学金制度が設けられているわけでないということを理解しておく必要がある。

（3）介護福祉士・保育士・看護師など福祉・医療分野における奨学金（修学資金）

介護福祉士や保育士をめざして、その養成機関（学校）に通っている学生を対象とした修学資金制度、看護専門学校や大学の看護学部に通う学生に対して、病院や病院長を営する医療法人などが行っている奨学金制度がある。

これらの奨学金は、卒業後、介護福祉士・保育士・看護師として、一定期間（3～5年程度）働くと借りたお金の返還が全額免除される場合が多い。（看護師の場合は、お金を借りた病院、または、お金を借りた医療法人が経営する病院に就職しなければならないという条件がついている場合が多い。）

（4）その他の奨学金

大手の新聞社（朝日新聞や読売新聞など）が行っている奨学金制度（新聞奨学金）、地方自治体が行っている奨学金制度、大阪府生活福祉資金 教育支援資金貸付制度、母子・父子・寡婦福祉資金貸付金、あしなが奨学会・大阪府交通災害遺族会奨学金・交通遺児育英会奨学金などがある。

（5）奨学金に関する注意事項

①日本学生支援機構奨学金などの奨学金が貸与され始めるのは、進学先に入学した後である。よって、入学するまでに必要なお金に充てることはできない。したがって、入学手続き時に必要なお金は教育ローンなどを利用して用意しなければならない。

②貸与型の奨学金は、「借りるもの」なので、必ず、返還しなければならない。もし、返還できなければ、法的措置をとられたり、ローンが組めなくなったりするということを忘れてはならない。どれだけ借りたら良いのかということを、よく考えた上で借りるということが大切である。

※教育ローンにも同じことが言える。

1 高校からの就職の方法

高校を卒業する際に、就職するには以下の4つの方法がある。

- (1) 学校紹介就職 … 高卒求人票を通じて就職する。
- (2) 縁故就職 … 家業を継いだり、保護者や親族およびその知人の紹介で就職する。
- (3) 自己開拓による就職 … ハローワークで紹介される一般求人票などを通じて就職する。
- (4) 公務員 … 市役所などの行政職や警察や消防に試験に合格して就職する。

2 学校紹介就職の指導について

高卒求人票を本校にくださる事業所との間には、「門真西高校の先生が紹介する生徒なら大丈夫だろう」というような基本的な信頼関係が成り立っていて、その信頼関係は、先輩や教職員が長い年月をかけて築いてきたものである。したがって、私達はこの信頼関係を後輩達に引き継いでいく義務がある。よって、学校紹介就職を希望する生徒は就職学習会、模擬面接、応募前職場見学等のさまざまな指導を必ず受け、また、誓約を守って努力する必要がある。

以下は、本校の学校紹介就職希望者への指導内容を簡単に紹介したものである。

(1) 学習会

3年生の4月から、毎週放課後に、面接対策や筆記試験対策などに取り組む。

(2) 模擬面接

5月中旬	中間考査中に実施
7月上旬	期末考査中に実施
7月下旬・8月下旬	外部講師を招いて実施
9月上旬～	試験直前に随時実施

(3) 応募前職場見学

7月中旬 求人票閲覧 → 「応募前職場見学申込書」提出

7月下旬 応募前職場見学実施（～8月）

※応募前職場見学は、ただの見学ではなく、受験を考えている事業所への職場訪問である。したがって、必ず参加しなければならない。

(4) 受験先決定

8月中旬 受験手続き等説明会 → 「就職申込書」提出
校内選考（受験先決定） → 受験者は「誓約書」の提出

8月下旬 「履歴書」作成

9月上旬 応募書類の発送

9月中旬 就職壮行会

9月16日～ 就職試験開始

※「就職申込書」の提出後は、受験先の変更や取り消しはできない。

※希望者が重複した場合は、3年生1学期までの成績〔＝評定平均値〕・出席状況・学習会等の取り組みが良好な生徒から受験者に決定する。

※受験先が決定した者は、必ず受験し、合格すれば必ず入社しなければならない。その旨の「誓約書」を提出しなければならない。

※不合格になった場合は、卒業まで就職指導を継続する。

将来をイメージし、進路決定をしよう！

「なんとなくフリーター…」で将来困ること

～「卒業したら、とりあえずフリーターでもいいや」と思っていないませんか？～

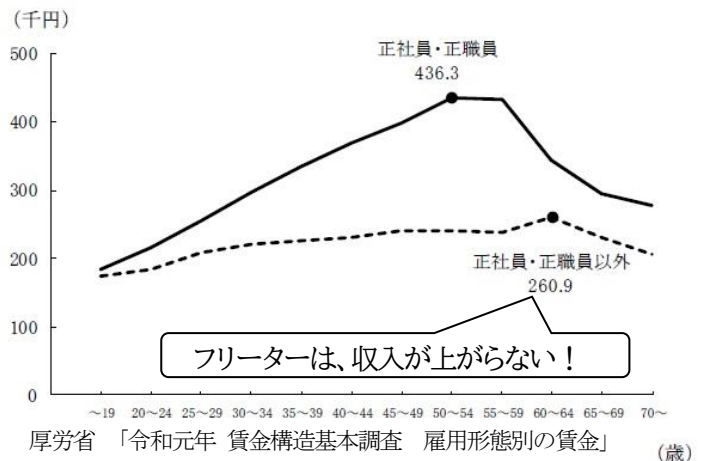
門真西高校でも、毎年、卒業時に進路が未決定の生徒が一定数いる。その中には、進学をめざして浪人する人もいますが、進路未決定者の多くはフリーターである。また、フリーターになる人の中には、「進学資金を自分で用意するため」といった明確な目的を持っている人もいるが、「正社員で働くのがイヤ」「なんとなく」「とりあえず」という理由で、フリーターになる人の方が多いのが現状である。

以下に示す資料を見て、「フリーターという進路」について、じっくりと考えてみてほしい。

資料1 正社員との収入格差

右の図を見ればわかるように、フリーターは正社員と異なり、年齢や実績で給料が上がることは少なく、賞与（ボーナス）もほとんど支給されないため、将来的に収入は上がることはない。

したがって、例えば、高卒で就職した男性の場合、60歳まで正規雇用で働いた人と、非正規雇用（フリーター）で働き続けた人の退職金を除いた生涯賃金は、平均で約8000万円の差になると言われている。



資料2 フリーターのマイナスイメージ

フリーターを正社員として採用するとき、約40%の企業が、フリーターであったことをマイナスに評価している。

右のデータはフリーターであったことをマイナスに評価する理由をまとめたもので、このデータから、経験や技術、意識、責任感について等、いずれの面においても厳しく評価されていることがわかる。

■フリーターであったことをマイナスに評価する理由

(複数回答)

- ・根気がなくいつ辞めるかわからない 71.7%
- ・年齢相応の技能、知識がない 47.5%
- ・職業に対する意識などの教育が必要 44.9%
- ・責任感がない 43.5%
- ・組織になじみにくい 38.1%
- ・人物像がつかみにくい 25.9%
- ・入社時の格付け、配置が難しい 20.0%

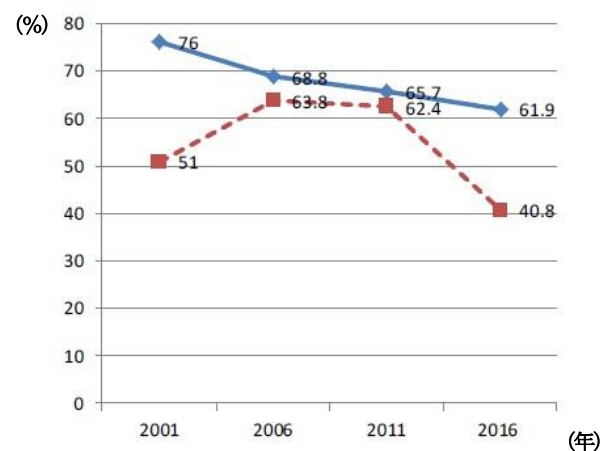
資料：独立行政法人 労働政策研究・研修機構

「企業における若年層・採用等に関する実態調査」(2008年)

資料3 フリーターが正社員になるのは難しい

右の図は25歳～29歳のフリーターの人が正社員になれる割合をあらわしたグラフである。このグラフから、年々正社員になれる割合が減ってきているのがわかる

また、フリーターで働く期間が長くなればなるほど、正社員になれる割合が減っていくというデータもある。



◇以上のようなデータから、「フリーターという進路」を目的もなく選ぶことは、避けた方がいいと思われる。早いうちから、しっかりと自分の進路について考えることが大切である。